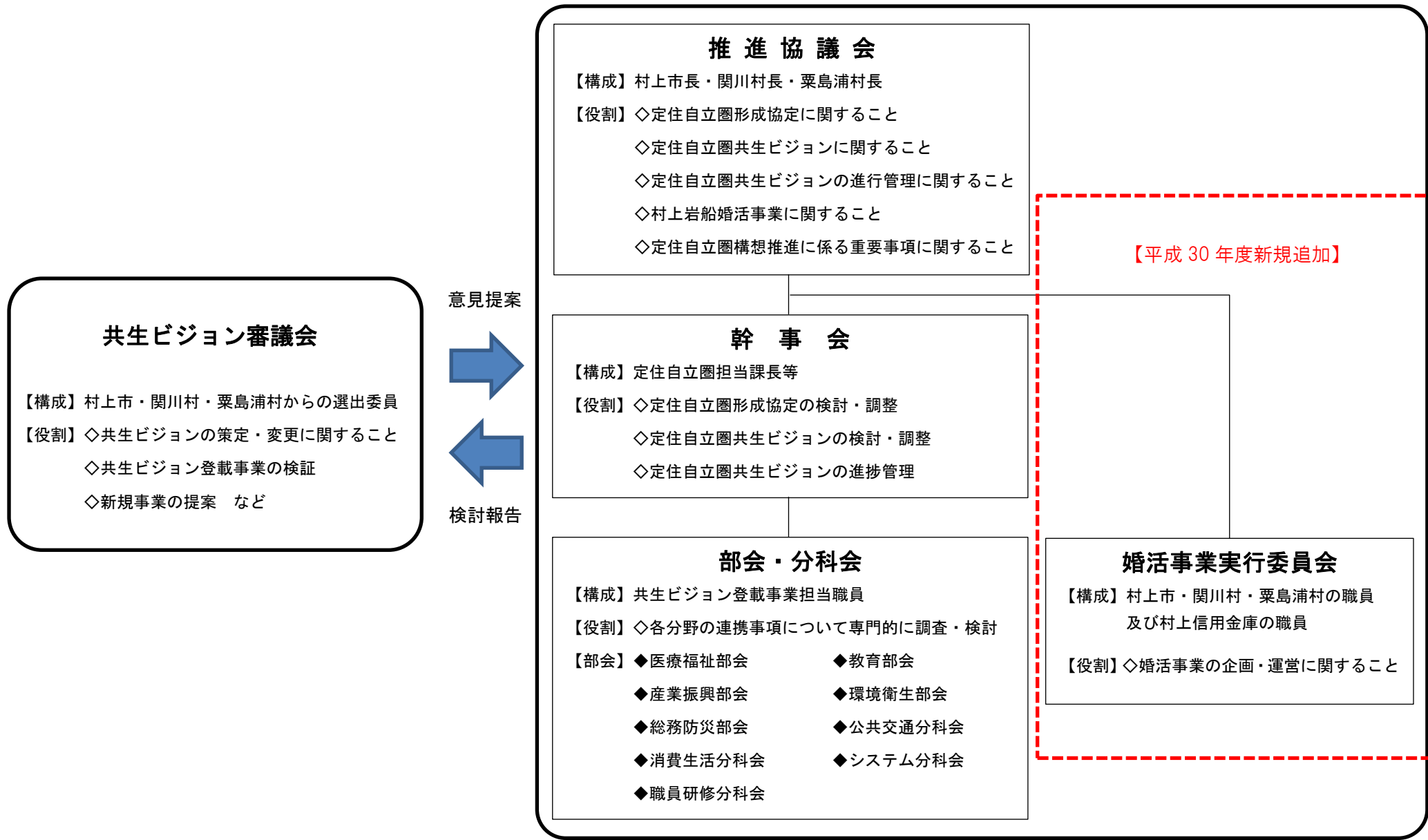


報告(1) 審議会委員からの意見等に対する回答について

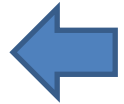
事業名	意見の内容	意見への回答																					
斎場運営事業	事業内容に「公衆衛生の向上及び福祉の増進を図る」とあるが、福祉の増進はそぐわないのではないか。 (以前にも意見を出した)	<p>村上市火葬場条例、第1条(設置)において、「本市は公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、火葬場を設置する」としており、事業内容に福祉の増進を図ると記載している。</p> <p>これについては、墓地、埋葬に関する法律(昭和23年5月31日法律第48号)第1条「この法律は、墓地、納骨堂又は火葬場の管理及び埋葬等が、国民の宗教的感情に適合し、且つ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、支障なく行われることを目的とする」から引用している。</p>																					
広域消防事業	成果指標の救急救命士資格者数(目標値)は充足数や何かの定めがあってこの目標値となっているのか。	<p>目標値は、高規格救急自動車の台数と職員の勤務体制(隔日勤務、週休日)及び職員の退職等を考慮し、高規格救急自動車に救急救命士が乗車できるための必要人数を設定している。</p> <p>第2次村上市総合計画基本計画の目標値(H33)を40人としており、毎年1~2人確保していくこととしている。</p> <p>◇H30 救急救命士と高規格救急自動車の内訳</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>・消防署本署</td> <td>8人</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>・荒川分署</td> <td>4人</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>・神林分署</td> <td>4人</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>・朝日分署</td> <td>4人</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>・山北分署</td> <td>7人</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>・関川分署</td> <td>4人</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>・消防本部</td> <td>6人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	・消防署本署	8人	2台	・荒川分署	4人	1台	・神林分署	4人	1台	・朝日分署	4人	1台	・山北分署	7人	2台	・関川分署	4人	1台	・消防本部	6人	
・消防署本署	8人	2台																					
・荒川分署	4人	1台																					
・神林分署	4人	1台																					
・朝日分署	4人	1台																					
・山北分署	7人	2台																					
・関川分署	4人	1台																					
・消防本部	6人																						

報告(2) 村上岩船定住自立圏推進体制について

-2-



意見提案



検討報告

【平成30年度新規追加】

報告(3) 平成30年度婚活事業について

◇事業(イベント)内容 (H30.6末現在)

● 日 時	平成30年10月14日(日) 13:30~18:15 (受付/13:00) ※事前セミナー 9月29日(土) 男性参加者のみ
● 会 場	瀬波温泉「汐美荘」
● 内 容	①当日セミナー (男性:婚活セミナー / 女性:女子力アップセミナー) ②カクテルづくり体験 ③マッチング
● 参加費	男性:3,000円 / 女性:1,000円
● 参加条件	20代から40代の独身男女 (学生は除く) 男性:村上市・関川村・粟島浦村に住所を有する方 女性:住所は問わない
● 募集人員	男女各20名

◇婚活事業実行委員会 (13名)

所 属	氏 名	備 考	所 属	氏 名	備 考
村上信用金庫	小田 恵 司		村 上 市	齋藤 知 恵	
〃	渡 邊 真 衣		〃	豊田 留 衣	
関 川 村	近 秀 彦	班長	〃	齋藤 優 太	会 長
〃	沢 田 梨 奈		〃	中村 優 也	副会長
粟 島 浦 村	竹 内 未 来		〃	米 森 春 花	
			〃	佐 藤 裕 介	班 長
			〃	加 藤 彩 華	
			〃	相 場 達 輔	

◇活動実績及び今後の予定 (H30.6末現在)

- ・04/06(金) 第1回実行委員会
- ・05/25(金) 第2回実行委員会
- ・06/21(木) 第3回実行委員会
- ・06/22(金)~ 実行班に分かれて活動開始
- ・07/ 第4回実行委員会
- ・08/ 第5回実行委員会
- ・09/ 第6回実行委員会
- ・09/29(土) 事前セミナー (男性参加者のみ)
- ・10/13(土) 前日準備
- ・10/14(日) 婚活イベント開催

資料4

議事(1) 平成30年度のスケジュール(案)について

		共生ビジョン	審議会	推進協議会	幹事会	部会・分科会	議 会
5月	上旬						
	中旬						
	下旬						
6月	上旬					第1回開催	
	中旬						
	下旬						
7月	上旬				第1回開催		
	中旬		第1回開催				
	下旬						
8月	上旬						
	中旬						
	下旬						
9月	上旬					第2回開催	
	中旬						
	下旬						
10月	上旬				第2回開催		
	中旬						
	下旬			第1回開催			
11月	上旬						
	中旬						
	下旬		第2回開催			(H31年度予算要求)	
12月	上旬						
	中旬						
	下旬						
1月	上旬						
	中旬						
	下旬						
2月	上旬						
	中旬						
	下旬						
3月	上旬						協定変更議決
	中旬						
	下旬	変更調印・公表					

※ 推進協議会の開催は、「村上・岩船地方行政研究会」と同日に開催する。
 ※ 部会・分科会の開催については、部会長等に一任する。

議事(2) 平成29年度取組実績及び平成30年度取組について

1 生活機能の強化

(1) 医療

① 地域医療体制の充実

事業名	病院群輪番制病院運営支援事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	病院群輪番制を実施している厚生連村上総合病院に対して、運営費補助及び設備購入に対する補助を行う。			
H29年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 病院群輪番制病院運営事業補助金 13,957,000円 (村上市：12,130,000円、関川村：1,476,000円、栗島浦村351,000円) 病院群輪番制病院医療施設等設備整備費補助金 5,658,000円 (新潟県：3,030,000円、村上市：2,391,100円、関川村：222,800円、栗島浦村14,100円) 内視鏡ビデオシステム1台購入 			
成果指標 (KPI)	指標	病院群輪番制病院に対し運営費補助を行い、地域医療体制の充実にを図る。		
	実績(H29)	地域の救急医療体制の充実に寄与。		
H30年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 病院群輪番制病院運営事業補助金による支援の継続実施 病院群輪番制病院医療施設等設備整備費補助金については、村上総合病院から設備整備の要望があった場合、緊急性及び必要性を精査し支援を継続する 			
	予算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 33,699千円 関川村 2,261千円 栗島浦村 408千円 (合計) 36,368千円 		

事業名	村上・岩船地域医療懇談会事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	懇談会において地域医療の在り方、地域医療の諸問題等について協議し、地域医療体制の整備を図るとともに、「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」を開催し、地域住民と共に地域医療についての認識を深める。また、地域における医療人の育成を図る。			
H29年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 村上・岩船地域医療懇談会総会を開催 開催日：平成29年7月27日 ・会場：松浦屋 第12回「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」を開催 開催日：平成29年9月2日 ・会場：村上市民ふれあいセンター 内容：認知症に関する講演、エクササイズ等 参加者：550名 医療現場体験見学会の実施（高校生対象） 日時 平成29年8月18日及び8月23日 会場 県立坂町病院：11名（8/18）、村上総合病院：25名（8/23） 			
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)
	医療フォーラム参加者数(人)	400	550	500
H30年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域における医療や疾病等の課題をテーマとした医療フォーラムを開催し、地域医療の在り方や諸問題等について協議する。 医療現場体験見学会の実施に加え、医師現場体験見学会を実施する。 			
	予算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 503千円 関川村 62千円 栗島浦村 3千円 (合計) 568千円 		

② 急患診療体制の充実

事業名	村上市急患診療所運営事業	連携村	関川村	
事業内容	休日及び平日夜間における医療体制を確保するため、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営するとともに、適正利用について周知を行う。			
H29年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 利用者内訳 村上市 2,937人 関川村 65人 粟島浦村 2人 その他 73人 合計 2,316人 			
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)
	急患診療所利用者数(人)	2,084	2,316	2,200
H30年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営する。 			
予算	村上市	31,637千円		
	関川村	300千円		
	粟島浦村	—千円	(合計)	31,937千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <ul style="list-style-type: none"> 急患診療所の当番医師については、地元医師会の全面的な協力によるものであるが、医師会員(当番医師)の高齢化による医師不足が将来的に不安要素となっている。 急患診療所のスタッフ(看護師、医療事務員)の高齢化に起因する退職等が将来的に見込まれるが、勤務日及び勤務時間が特殊であることから、欠員補充に苦慮することが想定できる。 現在の急患診療所は医師会館の一部を利用しているが待合場所が狭く、インフルエンザの流行期等、患者数が多い時期は対応に苦慮している。 急患診療所の立地についても決してわかりやすい場所とは言えず、理想としては地元の基幹病院である村上総合病院との患者の行き来が容易にできる場所への移転も検討する必要がある。 				

③ 自殺予防対策の推進

事業名	自殺予防対策推進事業	連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	自殺予防対策についての情報共有を図り、関係機関と連携して事業を行い、圏域全体で自殺を予防する体制づくりを行う。			
H29年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ゲートキーパー養成研修を開催 [2/26(29人),3/5(25人)] 講演会等を開催 自殺防止講演会 働き盛り世代のメンタルヘルス 等 いのちと暮らしの総合相談会を開催 [10/7(8人),12/2(5人),2/17(3人)] 普及啓発の実施 街頭キャンペーン 等 うつチェックアンケートを実施 			
成果指標 (KPI)	指標	自殺予防に関する普及啓発の推進と相談窓口の充実を図る。		
	実績(H29)	普及啓発活動や総合相談会等の開催により自殺予防対策を行った。		
H30年度取組	<ol style="list-style-type: none"> 人材育成(職員向けの自殺対策研修、ゲートキーパー養成研修) 講演会・健康教育 いのちと暮らしの総合相談会等 普及啓発活動 うつチェックアンケートの実施 			
予算	村上市	1,744千円		
	関川村	633千円		
	粟島浦村	0千円	(合計)	2,377千円

《自殺者数の推移》※地域における自殺の基礎資料(内閣府) ※実数				
市村名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
村上市	24 人	18 人	19 人	11 人
関川村	2 人	0 人	1 人	2 人
粟島浦村	0 人	0 人	0 人	0 人
計	26 人	18 人	20 人	13 人

(2) 福祉

① 子育て支援センターの広域利用

事業名	子育て支援センター事業		連携村	関川村・粟島浦村													
事業内容	村上市子育て支援センター利用対象範囲を岩船郡まで広げ、各村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。																
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 利用者向けのお便りを交換し、情報共有を図った。 利用者内訳 (延べ人数) <table border="1"> <tr> <td>村上市</td> <td>3,336 人</td> <td>関川村</td> <td>130 人</td> </tr> <tr> <td>粟島浦村</td> <td>0 人</td> <td>その他</td> <td>24 人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,490 人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					村上市	3,336 人	関川村	130 人	粟島浦村	0 人	その他	24 人	合計	3,490 人		
村上市	3,336 人	関川村	130 人														
粟島浦村	0 人	その他	24 人														
合計	3,490 人																
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】		現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)												
	子育て支援センター土曜広場利用者数 (人)		2,400	3,490	3,550												
H30 年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 市村の支援センター便りを毎月、すべての支援センターに掲示し情報提供を行い利用者の拡大を図る。 																
予算	村上市		25,867 千円		(合計) 28,012 千円												
	関川村		2,145 千円														
粟島浦村		0 千円															
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>支援センターのイベント(ファミリーコンサートや育児講座等)の参加対象を市内在住者に限定しているため、普段広場を利用している市外の方は利用することができない。今後、関川村、粟島浦村の利用者にも広げられるよう検討していく。</p>																	

② 各種審査会業務の連携

事業名	介護認定審査会事業		連携村	関川村・粟島浦村									
事業内容	介護保険法に基づく要介護認定、要支援認定を公正かつ効率的に行うため、介護認定審査会を共同で運営する。												
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定審査会：166 回開催 審査件数 <table border="1"> <tr> <td>村上市</td> <td>4,125 件</td> <td>関川村</td> <td>488 件</td> </tr> <tr> <td>粟島浦村</td> <td>35 件</td> <td>合計</td> <td>4,648 件</td> </tr> </table>					村上市	4,125 件	関川村	488 件	粟島浦村	35 件	合計	4,648 件
村上市	4,125 件	関川村	488 件										
粟島浦村	35 件	合計	4,648 件										
成果指標 (KPI)	指標	公平かつ効率的に審査を実施する。											
	実績(H29)	公平かつ効率的な審査の実施。											
H30 年度取組	引き続き、要介護(支援)認定申請について、適正な審査を行う												
予算	村上市		24,744 千円		(合計) 28,204 千円								
	関川村		3,260 千円										
	粟島浦村		200 千円										

事業名	障害者介護給付費等支給審査会事業	連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	障害者総合支援法に基づく審査会の公平性及び効率性を確保するため、審査業務を共同で実施する。		
H29年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 審査会：12回開催 審査件数 <ul style="list-style-type: none"> 村上市 100件 栗島浦村 2件 関川村 16件 合計 118件 		
成果指標 (KPI)	指標	公平かつ効率的に審査を実施する。	
	実績(H29)	公平かつ効率的な審査の実施。	
H30年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 更新案件に加えて、随時申請のある新規案件について、公平かつ効率的に審査を実施していく 		
	予算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 850千円 関川村 117千円 栗島浦村 13千円 (合計) 980千円 	

事業名	病児保育事業	連携村	関川村	
事業内容	病児保育施設「あらかわ病児保育センター」について、市村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。			
H29年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 利用実績 <ul style="list-style-type: none"> 村上地区 93人、荒川地区 89人、神林地区 39人、朝日地区 6人、関川村 26人 計 253人 			
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)
	病児保育センター 利用者数(人)	0	253	400
H30年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者に計画的な巡回と定期的にニュースレターを発行し、広報活動を通じ事業周知に取組む。また、利用したい人が利用しやすいよう当日の空き状況の可視化等を検討していく。 			
	予算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 13,736千円 関川村 900千円 栗島浦村 ー千円 (合計) 14,636千円 		
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>関川村、指定管理者、県立坂町病院との事前協議や課題の整理を行ったことで、医師会の協力があり事業開始時にも大きな混乱や苦情もなく、現在、円滑に事業が進められている。</p> <p>事業開始前には、4人という定員でインフルエンザ等の感染症発生期には対応可能なかと不安視されたが平成29年度は定員超過で断った人数は6人という結果だった。</p> <p>アンケート調査では、保育の内容やスタッフの対応、保護者への連絡票などについての満足度が高かった一方で開所時間や対象年齢について拡充の要望も出ている。</p> <p>対象年齢の拡充要望については今後の利用状況を踏まえ、平成32年度村上総合病院の新築移転時に合わせて開所予定の病児保育室に併せて検討することとしている。</p> <p>また、開所時間については協力医療機関と協議しながら検討していきたい。</p>				

(3) 教育

① 学校教育関係施設利用の充実

事業名	理科教育センター事業	連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	生活科及び理科担当教員の研修会や親子自然観察会等を開催し、理科教育の振興を図る。		
H29年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 教職員研修事業：参加者 601人 [村上(583人), 関川(13人), 栗島(5人)] 		

	学校別要請研修 等 ・自然科学学習支援事業：参加者 614 人 [村上(601 人), 関川(1 人), 栗島(12 人)] 自然科学学習会 等	
成果指標 (K P I)	指 標	生活科及び理科担当教員の研修会等を開催し、理科教育の振興を図る。
	実績(H29)	教員の指導力の向上及び理科授業の充実となる取り組みの実施。
H30 年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員研修事業(単元別研修会、ワンポイント研修会他) ・自然科学学習支援事業(親子自然観察会、星空観察会、科学実験教室ほか) ・自然科学振興事業(科学研究発表会ほか) ・その他事業(理科センターだよりの発行、備品貸出資料の提供) 	
	予 算	<ul style="list-style-type: none"> ・村上市 4,212 千円 ・関川村 520 千円 ・栗島浦村 33 千円 (合計) 4,765 千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等≫ 圏域小中学校の生活科及び理科担当教員の指導力向上のため、長期休業中(夏休み等)の研修会を増やし、参加しやすい環境を整備してもらいたいとの要望があり対応しているが、今年度においての更に単元配列等を意識しより多くの研修会を企画しより一層の充実を図る。		

事業名	ことばとこころの相談室事業	連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒を対象として、本人・保護者または担任の先生などに専門的な支援・指導、助言を行う。		
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談 一市二村で 300 件の相談があった。村上市では 275 件、関川・栗島浦村では 25 件で、昨年度に比べ 20 件の増となった。 延べ相談数は 1893 人だった。月 1 回～週 1 回の間隔で指導・支援を行った。 指導・支援は、行動観察、保護者や関係機関からの情報、発達検査の結果を踏まえて実施した。 ・巡回相談 一市二村で 29 箇所の施設を複数回訪問させてもらった。 相談延べ人数は 400 人だった。 ・特別支援教育啓発・支援事業 特別支援教育に関する研修会を行政職員、幼児教育に関わる職員、小中学校の教職員向けに行った。「第 1 回：子どもの発達～遠城寺式乳幼児発達検査～」 「第 2 回：WISC-Ⅲ知能検査」「第 3 回：保護者との連携、ビジョントレーニング」の 3 回行い、参加者合計人数は 64 人だった。 8 件の要請研修があった。子育てに関する講話、保育園の職員研修や校内研修に講師として参加し、「子どもの対応」や「教科学習の支援のあり方」という内容で行った。 		
成果指標 (K P I)	指 標	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒等に対し、専門的な支援・指導、助言を行う。	
	実績(H29)	教育的ニーズに応じた指導・支援及び関係諸機関と連携した指導・支援により特別支援教育のセンター的機能を果たすことができた。	
H30 年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談、巡回相談、特別支援教育の啓発・支援事業を充実させる。 巡回相談では、これまで主に担任の先生を中心に子どもへの対応について指導・助言を行ってきた。今後は職員全体と話し合いの時間が持てるように考えていく。 客観的資料として適正就学、指導計画立案に役立ててもらうために、「WISC 		

	<p>「IV」を実施する。</p> <p>特別支援教育の啓発・支援事業では、関係各所に理解をしてもらうため今年度は「WISC-IV」について開催する。</p>												
予 算	<table border="0"> <tr> <td>・村上市</td> <td>20,084 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・関川村</td> <td>2,476 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・栗島浦村</td> <td>154 千円</td> <td>(合計)</td> <td>22,714 千円</td> </tr> </table>	・村上市	20,084 千円			・関川村	2,476 千円			・栗島浦村	154 千円	(合計)	22,714 千円
・村上市	20,084 千円												
・関川村	2,476 千円												
・栗島浦村	154 千円	(合計)	22,714 千円										
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>○教育相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1歳児の申し込みが多くあった。早期対応により親子関係の構築を図ることができた。また、保護者に子どもとの関わり方を伝え一緒に遊んでもらうことで、効果的な発達支援を行うことができた。 ・5歳児では、早期対応を図り継続的な支援を行い適正就学につながったケースが多い。 ・新規の相談内容としては、知能検査が48件と最も多かった。知能検査については、就学時健診後の時期を中心に申し込みがあった。知能検査を行いその結果を踏まえて就学について考えていくことで、子どもの適正就学につながった。しかし、就学時健診後に依頼が殺到してしまい、就学支援委員会までに結果を示すことができないケースもあった。 <p>○巡回相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園を中心に訪問してきた。申し込みのあった園に複数回訪問し、子どもたちへの指示の出し方や対応について職員に具体的に指導してきた。その結果、以前は「どのような対応をしたらいいのか」といった相談内容が多かったが、最近は「この対応でいいのか」という前回の指導を基に実践し確認を求められることが多くなった。対応などの理解が図れるようになった。 													

② 生涯学習関係施設の相互利用の充実

事業名	図書館事業	連携村	関川村・栗島浦村										
事業内容	地域住民に対して図書サービスを提供する。												
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館による巡回サービスの提供 ・書の相互貸借の実施（図書館ネットワークシステム） ・移動図書館実績 												
		村上市	関川村	栗島浦村	合計								
	利用者(人)	2,271	382	2	2,655								
	貸出冊数(冊)	8,566	1,358	66	9,990								
	巡回数(回)	126	42	1	169								
	<ul style="list-style-type: none"> ・相互貸借実績 <p>村上市→関川村：220冊 村上市→栗島浦村：21冊</p> <p>関川村→村上市：366冊 栗島浦村→村上市：2冊</p>												
成果指標 (KPI)	指 標	図書館の利用促進と学習環境の向上を図る。											
	実績(H29)	移動図書館や図書館ネットワークシステム等により図書サービスの充実を図った。											
H30 年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ネットワークシステムの更新 ・図書購入整理 ・移動図書館車の運行 												
	予 算	<table border="0"> <tr> <td>・村上市</td> <td>81,718 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・関川村</td> <td>5,883 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・栗島浦村</td> <td>288 千円</td> <td>(合計)</td> <td>87,889 千円</td> </tr> </table>	・村上市	81,718 千円			・関川村	5,883 千円			・栗島浦村	288 千円	(合計)
・村上市	81,718 千円												
・関川村	5,883 千円												
・栗島浦村	288 千円	(合計)	87,889 千円										
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>移動図書館サービスの利用、相互貸借は減少傾向にあるが、選書の見直し、新着図書に関する広報等を積極的に行い利用者等の増加を図る。</p>													

事業名	視聴覚ライブラリー事業		連携村	関川村・粟島浦村				
事業内容	視聴覚教育の振興、視聴覚教材及び機材の貸し出し・管理及び情報提供をする。							
H29年度実績	・視聴覚教材・機材貸出状況							
		村上市	関川村	粟島浦村	合計			
	貸出本数(本)	514	55	5	574			
	利用者数(人)	34,761	2,057	60	36,878			
	・映像編集及び講習等を開催 1件							
成果指標 (KPI)	指標	教材・機材の貸し出しにより視聴覚教育の振興を図る。						
	実績(H29)	視聴覚機材操作講習会の継続実施等により視聴覚教育の振興を図った。						
H30年度取組	・視聴覚教材機材の購入整備及び貸出 ・視聴覚機材操作講習会の実施 ・簡易な映像編集、音楽編集等							
	予算	村上市	3,039千円	関川村	219千円	粟島浦村	11千円	(合計)
≪運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等≫ 学校教育分野での教材等の利用は少ないが、視聴覚機材操作講習会の継続実施、教材情報に関する広報等を積極的に事業推進を図る。								

③ 体育施設の相互利用の充実

事業名	スポーツ少年団体育施設相互利用事業		連携村	関川村				
事業内容	地域内の体育施設についてスポーツ少年団が相互利用できるよう協議する。							
H29年度実績	・体育施設の相互利用を開始(平成28年4月1日から) ・利用実績:せきかわふれあいどーむ(9回)							
成果指標 (KPI)	指標	スポーツ少年団の交流と施設利用の利便性の向上を図る。						
	実績(H29)	体育施設の相互利用を開始し、交流と利便性の向上を図った。						
H30年度取組	スポーツ少年団が利用する地域内体育施設の相互利用について、引き続き実施する。							
	予算	村上市	0千円	関川村	0千円	粟島浦村	—千円	(合計)

(4) 産業振興

① 農業振興の推進

事業名	岩船米販売促進事業		連携村	関川村	
事業内容	農協等と協力して、高品質良食味の維持向上及び消費動向を把握し、販売促進並び消費拡大に向けた事業を企画、実施する。				
H29年度実績	・岩船農業振興協議会、J A岩船米生産対策協議会、岩船米改良協会へ負担金の納入及び事業に対する後援等により岩船米の販売促進を図った。				
成果指標 (KPI)	指標	現状値	実績	目標値	
	【単年の値】	(H27)	(H29)	(H31)	
	コシヒカリ販売契約率(%)	83.0	99.0	100.0	
H30年度取組	・岩船農業振興協議会、J A岩船米生産対策協議会、岩船米改良協会へ負担金の納入及び事業に対する後援等の継続実施				

予 算	・村上市 ・関川村 ・粟島浦村	5,298 千円 159 千円 — 千円	(合計)	5,457 千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等≫ 現在、市村が直接連携した事業は実施していないが、各種商談会へ出展等連携した事業の実施を検討する。				

② 林業振興の推進

事業名	林産物等の物流低コスト化事業	連携村	関川村	
事業内容	林産物搬出経費の軽減を図るため、(仮)林道岩船東部線の整備を推進するとともに、間伐材や特用林産物等の利用促進を図る。			
H29年度実績	・開設工事地元説明会 (5/16,5/17,5/31) ・起工式の開催 (7/10) 天王橋(81名参加) ・開設事業検討委員会の開催 (2/6)			
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (一)	実 績 (H29)	目標値 (H31)
	林道岩船東部線整備延長 (km)	—	0.48	5.34
H30年度取組	・開設工事地元説明会 ・開設事業検討委員会の開催 ・整備延長 L=1.35 km、275,900 千円 予定			
予 算	・村上市 ・関川村 ・粟島浦村	450 千円 168 千円 — 千円	(合計)	618 千円

③ 観光振興の推進

事業名	広域観光ルート開発事業	連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	圏域内の観光資源を生かした広域的な観光ルート等の検討を行うとともに、関係団体等と連携して情報発信力の強化に取り組む。			
H29年度実績	・旅行雑誌記者受入れ対応 (旅行誌掲載：村上市・関川村) ・二次交通での観光客の移動方法等について検討を行った。			
成果指標 (K P I)	指 標 【単年の値】	現状値 (H27)	実 績 (H29)	目標値 (H31)
	メディア掲載数 (回)	6	1	10
H30年度取組	・引き続き、メディアへのPRを行い掲載回数を増やす			
予 算	・村上市 ・関川村 ・粟島浦村	0 千円 0 千円 — 千円	(合計)	0 千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等≫ メディア誘致の際に、圏域エリア全体を取材してもらえよう依頼しているものの、メディアが取材(掲載)までしてくれない状況が続いている。村上駅を起点とした二次交通体制の整備等による観光客の受け入れを強化することが課題となっている。				

④ 物産振興の推進

事業名	特産品販路拡大事業	連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	圏域内の特産品について、関係団体と連携して物産展やマッチング等の事業展開を行い、販路拡大に取り組む。			

H29年度実績	・越後村上物産会主催の物産展を支援したほか、首都圏で開催される見本市イベント等へ物産会とともに出展しPRした。			
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)
	市外での物産展開催数(回)	4	1	7
H30年度取組	・越後村上物産会主催の物産展及び物産会参加の商談会などへの支援を行う			
予算	・村上市 2,272千円	・関川村 125千円	・粟島浦村 16千円	(合計) 2,413千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等≫ 継続的に開催してきた市外での物産展、またふるさと納税を通じて全国各地に地元特産品のPRがなされたことなどから越後村上物産会の体制強化につなり、市村が主催することなく越後村上物産会を中心に物産展を開催できるようになった。				

⑤ グリーン・ツーリズムの推進

事業名	グリーン・ツーリズム促進事業	連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	村上地域をPRするため、HPやパンフレットの充実、教育旅行などの受け入れ態勢の拡充を推進し促進を図る。			
H29年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地元小学生を対象にした各種体験イベント ・首都圏在住者を対象にした交流イベントの開催 ・いなご馳走まつりの実施(地元の母ちゃん達による田舎料理の提供) ・インバウンド受入態勢研修会の開催 ・インバウンド対応のパンフレットの作成 ・インバウンド受入(スペイン、シンガポール) ・クラウドファンディングを用いた地元イベント開催のPR 			
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)
	インストラクター数(人)	13	14	30
H30年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社に対して教育旅行をはじめとした各種旅行商品造成のための営業活動 ・受入態勢整備のためのインストラクター養成研修会の開催 ・首都圏・新潟市の在住者を対象にした情報発信イベントならびに受入事業の実施 ・ウェブサイトのリニューアルを含めた情報発信方法の見直し 			
予算	・村上市 800千円	・関川村 100千円	・粟島浦村 30千円	(合計) 930千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等≫ 事業を行ったことによる体験受入の利用状況などが把握できていない。協議会会員を中心に、年間受入数を把握するなどの手法(効果測定)を検討することが課題がある。また、より受入しやすい仕組みづくり(予約体制、周知方法など)を地元受入事業者と共に考える必要がある。				

⑥ 林業担い手育成の推進

事業名	林業担い手育成支援事業	連携村	関川村	
事業内容	林業の新規就業者に対する支援・PR活動を行い、地域雇用の促進と労働力確保により森林整備の促進を図る。			

H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・いわふね林業塾の開催（新潟北部地域林業振興協議会主催） 10/28 椎茸栽培見学：17名参加 11/12 杉植林地見学、作業体験：37名参加 			
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)
	新規就業者数（人）	5	調査中	30
H30 年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・いわふね林業塾の開催 			
予 算	・村上市	400 千円		
	・関川村	200 千円		
	・粟島浦村	— 千円	(合計)	600 千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等≫ いわふね林業塾の参加者から森林組合への就業者が1名あり、就業へのきっかけづくりができた。参加者における林業体験、特に枝打ち作業等が好評であり、今後はこの要素を多く取り入れた林業体験としたい。				

(5) 環境衛生

① ごみ処理業務の連携

事業名	ごみ処理施設運営事業	連携村	関川村
事業内容	ごみ処理施設の機能が十分に発揮できるよう効率的な稼働を行う。		
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却灰の資源化業務を実施 ・手選別分別によりリサイクルの促進 ・搬入許可業者対象の搬入物の検査を実施 		
成果指標 (KPI)	指標	効率的な稼働により継続的な運営を図る。	
	実績(H29)	安全・安心な施設運営体制の確立。	
H30 年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却灰の資源化業務を継続実施 ・手選別分別によりリサイクルの促進 ・ごみ排出抑制に向けた普及啓発を図る 		
予 算	・村上市	368,496 千円	
	・関川村	38,553 千円	
	・粟島浦村	— 千円	(合計) 407,049 千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等≫ 焼却処理により発生する熱エネルギーを利用し発電を行い、施設内の全ての使用電力を賄うなどエネルギーが有効利用された。 焼却灰の資源化により、最終処分場の延命化及びリサイクル率向上に寄与した。(H29 実績 2,067 t/年) ごみ処理過程での手選別による資源回収実施により、リサイクル促進に寄与した。(小型家電：H29 実績 91 t/年、雑誌・雑紙：H29 実績 4 t/年、びん：H29 実績 9t/年)			

② 斎場業務の連携

事業名	斎場運営事業	連携村	関川村
事業内容	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同で斎場を運営する。		
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実績 管内火葬件数 361 件 管外火葬件数 19 件 		
成果指標 (KPI)	指標	適正管理により公衆衛生の向上を図る。	
	実績(H29)	適正な管理運営を行った。	
H30 年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、指定管理者制度による荒川火葬場普照園適正な運営 		
予 算	・村上市	5,378 千円	
	・関川村	1,821 千円	
	・粟島浦村	— 千円	(合計) 7,199 千円

《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》

荒川火葬場普照園は市内3火葬場の中で最も古い施設であるため、修繕費の増加が見込まれること。これについては、将来的な整備計画を踏まえながら対応していく。

(6) 消防・防災

① 常備消防の推進

事業名	広域消防事業	連携村	関川村・栗島浦村				
事業内容	圏域内で発生した火災、救急及び救助について広域的に業務を行う。						
H29年度実績	・火災・救急・救助件数						
		村上市		関川村		栗島浦村	
		H29年	前年比	H29年	前年比	H28年	前年比
	火災	17	1	0	▲1	0	0
	救急	2,676	23	298	▲1	0	0
	救助	32	▲4	9	2	0	0
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】		現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)		
	救急救命士有資格者数(人)		33	34	38		
H30年度取組	・適正な病院選定、現場離脱時間の短縮のため、幼保小中学校と連携し救急時の情報シートの作成と提供を依頼する。 ・消防車両については、消防署本署の高規格救急自動車の更新を行う						
	予算	・村上市	989,123千円				
		・関川村	161,157千円				
		・栗島浦村	9,472千円	(合計)	1,159,752千円		
《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》							
救助隊の専任化を図ったことで、救助活動への対応が充実した。 消防車両については、計画的に更新を行う。(平成29年度：消防ポンプ自動車更(神林分署))							

② 地域防災力の向上

事業名	防災士養成事業	連携村	関川村・栗島浦村			
事業内容	地域防災リーダーとなる防災士を養成する。					
H29年度実績	・防災士養成講座を開催(7/22~7/23)					
	・防災士認証登録：32名(村上市：27名、栗島浦村：5名)					
	・防災士スキルアップ研修を開催：参加者48名					
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】		現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)	
	防災士有資格者数(人)		72	147	226	
H30年度取組	1 防災士養成講座(会場研修及び防災士資格取得試験) H30.7.21(土)~22(日) 会場：胎内市産業文化会館 25名~30名(各町内・集落から最大2名の推薦者から選考)					
	2 防災士スキルアップ研修(年2回実施予定)					
	3 防災士による組織設立 現在、設立準備委員会を立ち上げ、設立準備中(設立時期：未定)					
予算	・村上市	2,412千円				
	・関川村	605千円				
	・栗島浦村	372千円	(合計)	3,389千円		
《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》						

<p>H26～H29 まで、147 名の防災士を養成（村上市：129 名、関川村：5 名、栗島浦村：13 名） 現在、防災士を養成している町内・集落は、全体の 32.4%であり、引き続き防災士の必要性等について区長等に説明し、防災士を養成する必要がある。 また、女性の防災士が少ない（6 名）ため、更に女性防災士を養成し、女性目線の防災対策を推進していく必要があり、各町内・集落の長への推薦案内をする際に、各町内・集落における防災士数及び防災士の活動状況について情報提供し、防災士養成の必要性を説明していく</p>

（７）その他

① 消費生活相談における相互利用

事業名	消費生活相談事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	消費者への啓発及び情報提供を行うとともに、消費生活相談体制の充実を図る。			
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 村上市：316 件 / 関川村：12 件 / 栗島浦村：0 件 / 合計 328 件 ・啓発活動 出前講座（関川村大島：11/29） 参加 27 人 ①架空請求詐欺に関する注意喚起チラシの提供 ・栗島浦村：12 月広報掲載、・関川村：12 月全戸配布 ②「コンビニ決済」を悪用した架空請求詐欺注意喚起チラシの提供 ・栗島浦村、関川村、村上市：2 月 15 日全戸配布 ③「こんなハガキにご注意！」注意喚起チラシの提供 ・栗島浦村：情報提供、・関川村、村上市：3 月 15 日回覧 ④市報むらかみ『お役立ち情報』（年 4 回）の情報提供・関川村、栗島浦村：各 1 回開催 			
成果指標 (K P I)	指標	消費生活相談体制の充実により安心な生活の確保を図る。		
	実績(H29)	消費生活に関する相談及び情報提供を行った。		
H30 年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、消費生活センターにおいて関川村及び栗島浦村住民の相談を受け付ける。 ・消費生活センターの相談員による消費生活に関する啓発活動については、平成 29 年度の取り組みを検証し、実施について検討する。 ・特殊詐欺等についての情報をタイムリーに提供していく。 			
予算	村上市	4,797 千円		
	関川村	582 千円		
	栗島浦村	0 千円	(合計)	5,379 千円

② 雇用支援の促進に向けた取組

事業名	雇用創出支援事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	雇用対策協議会や職業訓練校の取り組みを推進する。			
H29 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ○岩船郡村上市雇用対策協議会 会員：岩船郡、村上市の事業所（110 社） 事務局：村上商工会議所、村上公共職業安定所、村上市 内容：企業ガイドブックの発行、高校生向けの就職ガイダンス、新入社員及び中堅社員向けのセミナーなどを実施した。 ○村上高等職業訓練校における職業訓練 事業主体：村上職業訓練協会 内容：村上職業訓練協会による OA 科、漆器科、観光ホスピタリティ科など認定訓練のほか、新潟テクノスクール（委託訓練）による失業者向けの事務基本 			

	訓練などを実施した。		
成果指標 (KPI)	指標	労働力の確保と雇用の安定を図る。	
	実績(H29)	雇用対策協議会や職業訓練校の取り組みを支援し、労働力の確保を図った。	
H30年度取組	雇用対策協議会の取り組みを推進し、地元就職及び職場定着に関する事業を実施する。 職業訓練校において、地域のニーズに合った訓練メニューを実施する。		
	予算	・村上市 2,518千円 ・関川村 226千円 ・栗島浦村 7千円	(合計) 2,751千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題等≫ ハローワーク村上管内の就職率 ≪H29実績：49.4%≫※ 参考：H28：53.5%、H27：50.7% 就職率低下の原因の一つには、年度末に従業員削減などの企業整備が集中し、未就職者が増加したことによるものと考えられる。			

2 結びつきやネットワークの強化

(1) 地域公共交通

① 公共交通ネットワークの確保

事業名	公共交通ネットワーク事業	連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	地域公共交通のあり方に関する調査検討や公共交通の確保のために必要な事業の実施等により、地域公共交通ネットワークを構築する。			
H29年度実績	・村上市地域公共交通活性化事業で実施している「のりあいタクシー」および関川村で実施している「高校生等支援バス」を供用			
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)
	乗り合いタクシー利用者数(人)	8,800	8,280	9,000
H30年度取組	・引き続き「のりあいタクシー」および「高校生等支援バス」を供用する			
	予算	・村上市 ー千円 ・関川村 ー千円 ・栗島浦村 ー千円	(合計)	ー千円
≪運営・維持していくうえでの問題・課題等≫ 村上市住民が関川村で実施の「高校生等支援バス」への利用はあるものの(平成29年度利用者数139人)、関川村、栗島浦村住民が、村上市実施の「のりあいタクシー」への利用はないため、事業の利用者に片寄りが生じており相互利用とはなっていない。				

(2) 地域連携

① 若者の地域間交流と定住人口の促進

事業名	婚活事業	連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	婚活イベントを企画立案し、成婚促進を図る。			
H29年度実績	・婚活事業の実施：参加者51名(男性：26名/女性：25名) ・カップル成立3組			
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H29)	目標値 (H31)
	マッチングしたカップルの成婚した組数(組)	ー	1	3
H30年度取組	・平成30年10月14日(日)開催予定			

予 算	・村上市	1,333 千円		
	・関川村	158 千円		
	・粟島浦村	9 千円	(合計)	1,500 千円

(3) システム共同利用の環境整備

① 行政情報システム公共クラウド化

事業名	行政情報システム共同利用事業	連携村	粟島浦村	
事業内容	共同利用化に向けたシステム改修等を行う。			
H29 年度実績	・戸籍証明の広域交付に向けた調査研究を行った。			
成果指標 (K P I)	指 標	システムの維持管理と事務の効率化を図る。		
	実績(H29)	システムの維持管理と広域交付に向けた調査研究を行った。		
H30 年度取組	・引き続き、戸籍証明の広域交付に向けた調査研究を行う。			
予 算	・村上市	360 千円		
	・関川村	— 千円		
	・粟島浦村	3,648 千円	(合計)	4,008 千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題等》</p> <p>法務省は戸籍事務でのマイナンバー利用の検討をすすめており、将来的に国において戸籍情報連携システムを構築し、市町村の戸籍システムをクラウド化する見込みである。</p> <p>また、総務省は平成 28 年 12 月にワンストップ・カードプロジェクトのアクションプログラムを公表し、マイナンバーカードを利用した諸証明のコンビニ交付の導入促進を図っているところである。(※コンビニ交付については村上市は検討中)</p> <p>戸籍システムに関する動向が流動的であり、広域交付の手法の一つであるコンビニ交付との兼ね合いについても検討が必要なことから引き続き調査研究を行う必要がある。</p>				

3 圏域マネジメント能力の強化

(1) 育成・交流の推進

① 職員の資質向上とマネジメント能力強化

事業名	職員研修事業	連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	職員の資質向上と圏域マネジメントの運用を強化するため合同で研修会を行う。			
H29 年度実績	<p>・企画力・政策立案能力向上研修(H30.2.1 / 村上市教育情報センター)</p> <p>取組実績内容</p> <p>外部専門業者に講師を依頼し、当該分野に携わることが想定される主任・主査級の職員を選抜し、38 名（関川村 3 名、粟島浦村 1 名、村上市 34 名）の職員で研修を行った。</p>			
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H27)	実 績 (H29)	目標値 (H31)
	合同研修会の実施回数 (回)	0	1	3
H30 年度取組	職員の資質向上に寄与する研修会を企画立案し実施する。			
予 算	・村上市	1,035 千円		
	・関川村	100 千円		
	・粟島浦村	20 千円	(合計)	1,155 千円